

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

(I) 労働時間

前年度 (令和2年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,006	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,273	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間 (4月~3月)

前々年度 (令和元年度)

生産活動収入から経費を除いた額	6,081,701	円	利用者に支払った賃金総額	8,472,256	円	収支	▲ 2,390,555	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

前年度 (令和2年度)

生産活動収入から経費を除いた額	9,116,577	円	利用者に支払った賃金総額	15,070,135	円	収支	▲ 5,953,558	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (令和2年度) における実績 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

※ 取得を進めた免許等:

制度の活用内容:

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 年 月 日

勤務形態:

就業時間: 時 分 ~ 時 分

職務内容:

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (在宅勤務): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (コアタイム): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 1 名

※ 実施した期間: 8月18日~3月31日

就業時間 (短時間): 13時00分~15時10分

職務内容: 縫製

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (早出の場合): 時 分 ~ 時 分

就業時間 (遅出の場合): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 12 名

※ 取得した制度: 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間: 4月1日~3月31日

取得日数・時間 106日 424時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 3 名

※ 取得した内容: 入院

取得した期間: 10月16日~1月31日

就業時間: 9時50分~15時10分

職務内容: 軽作業

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度 (令和2年度) における実績 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 7回/内部 12回

対象職員数 4 人

うち研修受講者数 4 人

※ 研修名: 発達障がい特性理解から就労支援を考える

研修講師: 梅永雄二

実施日・受講者数: 1月 9日 2 人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※ 研修、学会等名

実施日: 月 日

※ 学会誌等名

掲載日: 月 日

発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名

実施日/参加者数: 月 日 人

※ 他の事業所名

実施日/参加者数: 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 2 回

※ 商談会等名: NEX T大阪プロジェクト

主催者名: 第一生命

日時: 12月 10日

内容: ビジネスマッチング

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日: 2年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数: 3名

うち昇給・昇格を行った者: 1名

当該人事評価制度の周知方法: 社内通知

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日: 月 日

第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日: 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。